

不適合の管理状況（平成23年7月後半審議分）

平成23年7月16日～平成23年7月31日 の間に、不適合判定検討会にて審議し、不適合と判定したもの。
なお、不適合事象は重要度に応じて「A～Cのグレード分け」を行い、管理の程度を定めている。

【Aグレード】 0件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Bグレード】 0件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Cグレード】 10件

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
1	7月19日	1号機	定期検査中	<p>純水装置制御空気用の除湿器の圧力計の指示値が他の圧力計と比較して高目に指示していることを確認した。</p> <p>当該計器を点検する。</p> <p>(純水装置：発電所の運転に必要な浄化した水を作る装置)</p>
2	7月22日	1号機	定期検査中	<p>原子炉建物5階の電源盤において、IAEA監視用バックアップカメラの電源スイッチがOFFになっていることを確認した。</p> <p>(なお、メインカメラに異常がないことを確認した)</p> <p>当該電源スイッチをONにする。</p> <p>(IAEA (International Atomic Energy Agency) : 国際原子力機関の略称)</p>
3	7月22日	1号機	定期検査中	<p>除染設備の配管接続部からわずかな水の漏えいを確認した。</p> <p>当該接続部を補修する。</p> <p>(除染設備：機器の保守点検の際、放射性物質による汚染の除去が必要な場合に使用する設備)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
4	7月22日	共通	—	C-洗濯乾燥機の蒸気供給配管接続部からわずかな凝縮水の漏えいを確認した。 当該配管を補修する。
5	7月25日	1号機	定期検査中	ドライウエル除湿系のサージタンク水位調節弁のシート部からわずかな水の漏えいを確認した。 当該弁を点検する。 (ドライウエル：圧力抑制室とともに格納容器を構成する設備) (ドライウエル除湿系：ドライウエル内機器に対し、発生した熱および湿分を除去することで機器の雰囲気温度、湿度を適正範囲に保持する系統) (サージタンク：水流、水圧の急峻な変化を吸収するために設置したタンク) (シート部：弁の閉止機能を有するところ)
6	7月26日	1号機	定期検査中	水ろ過装置のA-PAC注入ポンプフローグラス継手部よりわずかなPACの漏えいを確認した。 当該継手部を点検する。 (PAC：ポリ塩化アルミニウムの略称。水に含まれる浮遊物を沈殿させるための凝集剤) (フローグラス：配管内の流体の流れを確認するための窓)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
7	7月27日	2号機	運転中	<p>液体廃棄物処理系 A-ランドリドレンサンプポンプ出口逆止弁のシート部から水の漏えいを確認した。</p> <p>当該弁を点検する。</p> <p>(液体廃棄物処理系：発電所建物内の各設備等から発生する、放射性および非放射性のドレンを処理する系統)</p> <p>(ランドリドレン：洗濯廃液)</p> <p>(逆止弁：流体の逆流を防止する弁)</p>
8	7月27日	共通	—	<p>1, 2号機排気筒に設置している航空障害灯の点滅のタイミングがずれていることを確認した。</p> <p>当該機器を点検する。</p> <p>(航空障害灯：航空法の定めにより、一定の高さの物件に設置する灯火)</p>
9	7月27日	共通	—	<p>2号機排気筒に設置している原子力施設用灯火が消灯していることを確認した。</p> <p>当該機器を点検する。</p> <p>(原子力施設用灯火：原子力施設への航空機の接近を防止するために設置している灯火)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
10	7月29日	1号機	定期検査中	<p>4号所内ボイラー室で「重油供給ポンプ出口圧力低」警報が発報したが、中央制御室において「4号所内ボイラー」（4号所内ボイラーで何らかの警報が発報したことを示す）の警報が発報しないことを確認した。</p> <p>当該警報回路を点検する。</p>